

森林保護員(グリーン・サポート・スタッフ)による巡視活動をスタート

○森林保護員(グリーン・サポート・スタッフ)

6月1日から山形森林管理署のグリーン・サポート・スタッフによる巡視活動をスタートしました。

山形森林管理署では、自然が豊かに残っている蔵王連峰の国有林内において、平成19年度から森林保護員(愛称:グリーン・サポート・スタッフ=国有林の臨時職員)による巡視活動を実施しています。

グリーン・サポート・スタッフは、休日等の入り込み者が多い時期等に、きめ細かい保全巡視活動や登山者へのマナーアップの呼びかけを行い、入り込み者の増加等による植生荒廃の防止等、蔵王の自然環境保全の強化を図るものです。

今年度は、6月1日から10月29日まで期間、蔵王中央高原、地蔵山、熊野岳、瀧山、不動滝、坊平周辺等の登山道において巡視を行います。



グリーン・サポート・スタッフ任命式



刈田岳駐車場からパトロールを開始
(ゴミを拾いながら)



御田ノ神にて



御田ノ神にて



巡視初日に拾ったゴミ